

あかつき 暁

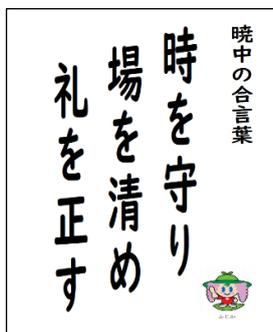
あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和6年9月25日(水)

気持ちの切り替えをしっかりと

10月8日(火)体育祭・9日(水)文化祭と、学校祭を予定しています。そして、先週20日(金)から、学校祭に向けての練習が本格的に始まりました。合唱の練習や体育祭の練習等、学校が活気にあふれています。



しかし、このようなときには、慌ただしく過ぎしがちになります。気持ちの切り替えをしっかりと、一つ一つの活動に集中して取り組むことが大切です。練習に臨むときの気持ち、学習に集中するときの気持ち、部活動に取り組むときの気持ち等、場面に合わせて自分で上手にコントロールすることができれば、より充実した活動となります。そして、その手助けをしてくれるのが、暁中学校の2つの合言葉です。「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」を、この機会に、再確認してほしいと思います。

伊勢湾台風から65年

今年の夏は、記録的な猛暑となりました。9月に入ってから「熱中症警戒アラート」の出る日があるほどです。また、いつもとは違う気象情報として、8月終わりの台風10号があります。進路を含め予想が難しく、非常に動きも遅く、大きな被害を受けた地域がありました。さらに、今年も線状降水帯による被害のニュースがたくさんありました。

このように、過去の経験による知識だけでは対応ができないことが多くなっているように感じます。情報をしっかりと収集し、身を守る行動ができるようにすることが大切です。そして、危険な状況に遭遇した場合には、「無理をしない」「安全を第一に考える」を基本に、一人一人が考えなければなりません。日頃から、想定しておくことが重要になります。

さて、明日9月26日は65年前の1959(昭和34)年、伊勢湾台風が潮岬に上陸した日です。そして、この地域を含め愛知県や三重県が大変な被害に遭った日です。台風が上陸したときの中心気圧は、統計開始以降2番目に低かったそうです。また、災害対策について定めた災害対策基本法は、この伊勢湾台風を教訓として成立したものであり、2013年に気象庁が運用を開始した特別警報も、台風については伊勢湾台風クラスを基準としているのだそうです。

過去の教訓を生かし、災害に備えることがとても大切です。

